

## 事業計画書の概要（産業振興センター）

### 1 仕様書の遵守

#### ア 基本方針

- (1) 新潟市の発展及び地域の産業振興に寄与
- (2) 安全・安心で利便性の高い快適空間の形成
- (3) 行政補完的機能の役割を確立し，行政と共生，協調した事業推進
- (4) 運営の透明性，信頼性を高め，経営健全化を推進

以上の4点を経営理念として掲げ，公共性と効率性の融合・経営の見える化を断行し，信頼され，愛される事業体を目指す。

#### イ 施設の運営及び管理に関する業務

- (1)施設の運営 : 予約管理専用パソコンシステムを使用するとともに，異なる担当者による重複チェックを徹底することにより受付ミスをなくす。
- (2)保守管理業務 : 法令点検については，専門知識・技術を必要とする設備は，事故防止のためメーカーや施工業者へ直接委託し安全安心の確保を図る。
- (3)環境維持管理業務 : 清掃業務については利用頻度にあわせた効率的なスタッフ配置により快適な環境，美観性に留意した施設維持管理の向上を図る。
- (4)コンプライアンス : 新潟市個人情報保護法に準拠したガイドラインにより適正かつ確実に個人情報保護を行う。

#### ウ 危機管理体制

- (1) 未然防止・予見回
  - ・ 経験豊富なスタッフの配置，危険箇所の事前チェック，中央監視室のスタッフの常駐。
- (2) 危機管理体制の迅速な確立と的確な応急処置
  - ・ 危機管理マニュアルに基づいた迅速で的確な対応を実施。
- (3) 危機終息後の復旧対応
  - ・ 建築物，電気設備，機械設備の各施工会社，点検業者との連携体制を整え原因の究明及び二次災害発生を防止し，早期復旧に全力を注ぐ。

#### エ 組織構成と人材の配置

センター長：1名

受付・業務部門：4名

上記のほかに，新潟市開発公社の総務部門及び愛宕商事の利用促進部門との連携を図る。

## 2 サービス向上・利用促進

### ア サービス向上に向けた取り組み

- (1) 公平、平等かつていねいな対応を実現するため、全ての職員及びスタッフに研修・教育を実施し、対応レベルの向上を図る。
- (2) まごころサービスの実現のために、お客様アンケートの実施やホームページでの意見・感想の収集を行い、迅速な対応と改善の検討を進めるなどの取り組みを行う。
- (3) 安全・安心の実現のために、管理経験豊富な職員によるスムーズなサポートや、警備員の適切な配置などの取り組みを行う。

### イ 産業振興のための自主的な取り組み。

- (1) 地域産業の振興と文化向上の両方を考慮した、イベントブッキングの調整による、多種多様なイベント提供を行う。
- (2) 新潟市の専用掲示板を設置し新潟市の PR を行う。  
エントランスホールを効果的に利用し観光情報の提供を行う。
- (3) 愛宕商事が管理する新潟ふるさと村アピール館との連携を行う。
- (4) 新潟市主催の新潟国際ビジネスメッセの共催を行う。

### ウ 利用促進に向けた取り組み

- (1) 愛宕商事の利用促進部門を活用し、平日の利用促進を推進する。
- (2) 新潟テルサと連携し、テルサ主催の講座などをセンター会議室で行うことで、会議室の利用を促進する。
- (3) (株)コンベンションリンケージと業務提携し、全国的なイベントの誘致活動を行う。

## 3 経費

### ア 経費削減に向けた取り組み

- (1) 外部発注経費
  - ・ 物品の購入などについては仕様の見直しを毎回行い、入札または見積もり合わせにより契約金額を決定する。また可能なものについては多年度包括発注することでコスト削減を図る。
- (2) 光熱水費
  - ・ 電気料金の契約は、業務用ウィークエンド電力とし、契約電力は毎年見直しを図る。
- (3) 施設修繕費
  - ・ 小規模修繕を定期的に行うことにより、設備の延命化・大規模修繕数の減少を図り、過剰投資を抑制する。
- (4) 人件費
  - ・ 共同事業体を組むことによる業務の効率化、財団法人新潟市開発公社との結合による業務の効率化、業務内容に合わせた人員配置により経費の削減を図る。

#### 4 団体

##### ア 管理運営実績

- (1) 財団法人新潟地域産業振興センター
  - ・ 新潟市産業振興センター
- (2) 財団法人新潟市開発公社
  - ・ 新潟市体育施設，新潟市水族館，緑化関連施設，霊園，駐車場など
- (3) 愛宕商事株式会社
  - ・ 水の公園福島潟「菱風荘」，亀田清掃センター附属休憩所及び運動公園「田舟の里」，新潟ふるさと村アピール館